

到達目標	理想的なレベル (レベル4)	標準的なレベル (レベル3)	やや努力を要するレベル (レベル2)	さらに努力を要するレベル (レベル1)	未到達のレベル (レベル0)	評価比率
Pythonによる基本的なプログラムを書くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決に適したデータ構造や制御構造を選択してプログラムを作成できる。 データ型に対応するメソッドを活用したプログラムを作成できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決に適したデータ構造や制御構造を選択してプログラムを作成できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本的なデータ型と制御構造を利用したプログラムを作成できる。 課題解決に適したデータ構造や制御構造を利用できない。 	<ul style="list-style-type: none"> データ型や制御構造を利用したプログラムを作成できる。 扱えるデータ型が限定的である。 	<ul style="list-style-type: none"> 実行可能なプログラムを作成できない。 	0.2
テキスト処理、ファイル・ディレクトリを扱うプログラミングなど、現実的な題材を扱うプログラミングの基礎について理解し、実装できる。	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決に適したデータ構造を設計し、テキスト処理やファイル操作を行うプログラムを作成できる。 効率的にデータを処理するプログラムを作成できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決に適したデータ構造を設計し、テキスト処理やファイル操作を行うプログラムを作成できる。 	<ul style="list-style-type: none"> テキスト処理やファイル操作を行うプログラムを作成できる。 データ構造やプログラムの内容が課題解決に適したものではない。 	<ul style="list-style-type: none"> ファイルからデータを読み込み処理するプログラムを作成できる。 読み込んだデータに適した処理ができない。 	<ul style="list-style-type: none"> ファイルからデータを読み込み処理するプログラムを作成できない。 	0.3
データサイエンスに関する基本的なプログラミングができる。	<ul style="list-style-type: none"> ファイルから読み込んだデータに基づいたプログラムを作成できる。 読み込んだデータに基づいた応用的な統計処理を行うプログラムを作成できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ファイルから読み込んだデータに基づいたプログラムを作成できる。 読み込んだデータに基づいた統計処理を行うプログラムを作成できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ファイルから読み込んだデータに基づいたプログラムを作成できる。 読み込んだデータに基づいた統計処理を行うプログラムを作成できるが、統計処理は基礎的なレベルに留まっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ファイルからデータを読み込み基礎的な演算をするプログラムを作成できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ファイルからデータを読み込み基礎的な演算をするプログラムを作成できない。 	0.3
実験結果に基づいた論理的なレポートを作成できる。	<ul style="list-style-type: none"> 自身で作成したプログラムや適切な実行結果に基づいた論理的なレポートを作成できる。 論理的な考察が報告されており、考察を裏付ける適切な資料を参照している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自身で作成したプログラムや適切な実行結果に基づいた論理的なレポートを作成できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自身で作成したプログラムに基づいた論理的なレポートを作成できる。 適切な実行結果をレポートとして報告できない。 	<ul style="list-style-type: none"> 自身で作成したプログラムに基づいたレポートを作成できる。 実行結果をレポートとして報告できない。 	<ul style="list-style-type: none"> 自身で作成したプログラムに基づいたレポートを作成できない。 実行結果をレポートとして報告できない。 	0.2